

# 地域学習会

資料その3

～ 小中学校での手話の必要性 ～

---

なぜ、手話が必要なのか

---

小中学校に通う難聴児に、手話は  
本当に必要なのか。

その前に、今の状況の確認しましょう。



# インテグレートとろう・難聴児

---

インテグレート教育とは...

地域の中で、障害児と健常児が一緒に学ぶこと。普通学級や難聴学級に通う生徒たちがこれに当たる。

# インテグレートとろう・難聴児

---

病院にて

うん、聞こえるし、話も分かるし、  
受け答えも上手だね。  
この子は普通学校に行けるね！！

# インテグレートとろう・難聴児

---

病院にて

本当ですか！  
ありがとうございます！！  
良かったね！！

# インテグレートとろう・難聴児

---

学校にて

ようこそ〇〇小学校へ！  
うちは障害があってもなくても  
区別しないで同じように育てます。  
大丈夫ですよ！！

# インテグレートとろう・難聴児

---

学校にて

よろしくお願ひします！！  
うちの子、聞こえにくいので  
補聴器に直接届くマイクを  
使って授業してください。

# インテグレートとろう・難聴児

---

## 学校にて

...分かりました。マイクを使えば聞こえるんですね。忘れないように気を付けますね。しっかり聞くように、本人にも伝えてください！



# インテグレートとろう・難聴児

---

...ここで問題です。

インテグレートした方が  
大人になってから語る時、

一番困っていたことって、何でしょう？

# インテグレートとろう・難聴児

---

先生の話が聞こえないこと？  
授業についていけないこと？

...いいえ。全然違います。

# インテグレートとろう・難聴児

---

一番悩み、苦しんでいたのは...

友達の会話についていけないこと

だったようです。



# インテグレートとろう・難聴児

---

自分には話が聞こえない

でも、友達は大笑いしている...

自分が聞こえないことは言えない...

だから、話についていけない

## インテグレートとろう・難聴児

---

担任の先生は、  
「授業でマイクを付ければいいんだ」  
とだけ思っています。

誰も、本人の悩みに気づいてくれない。  
誰とも分かり合えない。

# インテグレートとろう・難聴児

---

もし、地域の難聴児が集まれたら。  
そこで共通の言葉が使えたら。

**手話や指文字で、友達の話が分かる！！**

...でも、そんなことできるの？

# 京都市立二条中学校（固定制難聴学級）

---

- ・難聴学級で手話や指文字を使った授業を受ける。
- ・普通学級での授業も受けられる。
- ・体育や部活動は普通学級と一緒にやる。
- ・文化祭では全校で手話コーラスを練習している。
- ・普通学級の生徒が行事や部活で手話通訳することも。

そんな学校が、本当にあった！！

## 教育とろう・難聴児

---

インテグレートしている難聴児は、  
誰にも言えない悩みを抱えていたり、  
自分自身も苦しさに気づかずにいます。

大人（教師・保護者）は、それに気づかず  
「あの子は大丈夫、元気にやっています」と  
思っているようです（当事者の証言による）。



# では、どんな環境が整えば良い？

---

## 1. 医療機関で手話使用を肯定的に指導

- 乳幼児期から手話を学べる選択肢がある環境
- 保護者が「音も手話も大事」と言える環境

## 2. 小中学校に固定制難聴学級を設置

- 小学校に「手話・指文字がある」から安心して学べる
- 子どもの集団に入れる！！ → 社会性が伸びる
- 普通学級 ⇔ 難聴学級 ⇔ 聾学校の選択がスムーズに

今回の感想を書いてみよう！

---